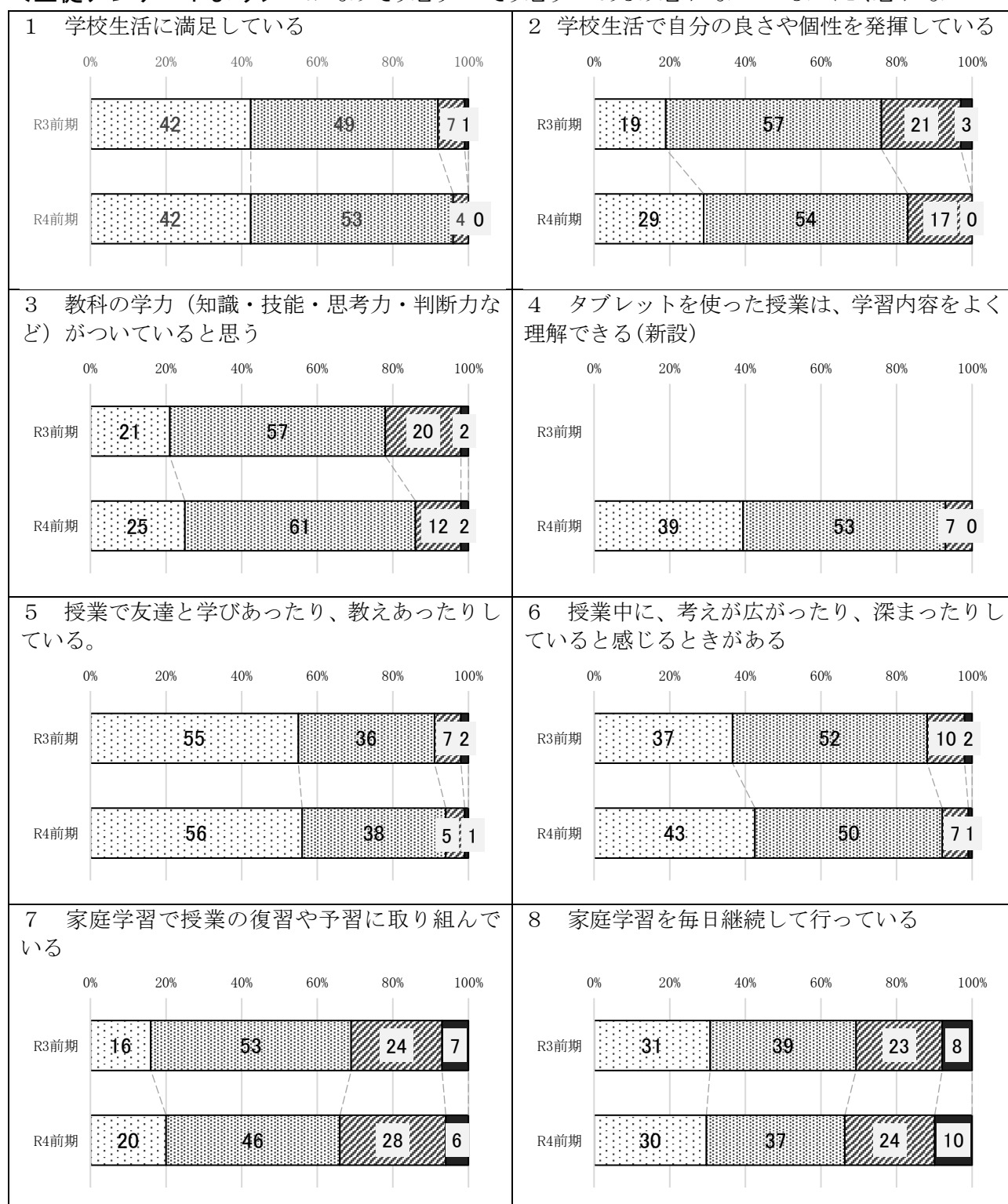


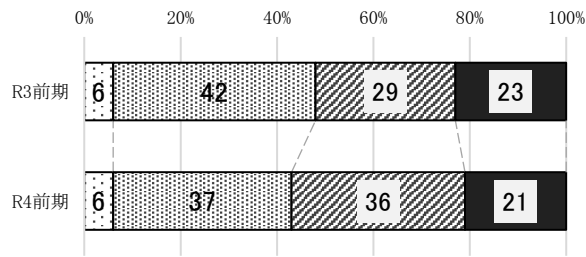
令和4年度 前期学校評価について

日頃より、当校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。前期の教育活動について振り返りを行いました。保護者の皆様からはアンケートにご協力いただきありがとうございました。お寄せいただいたご意見やご要望につきましては、学校として真摯に受け止め、後期の教育活動に生かしてまいります。

＜生徒アンケートより＞ □かなりそう思う ■そう思う ▨あまり思わない ■まったく思わない

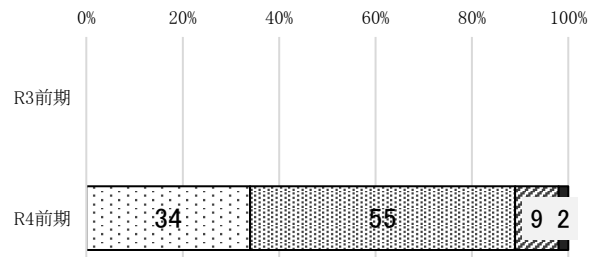


9 1日の家庭学習の平均時間は、学年の目標時間を達成している

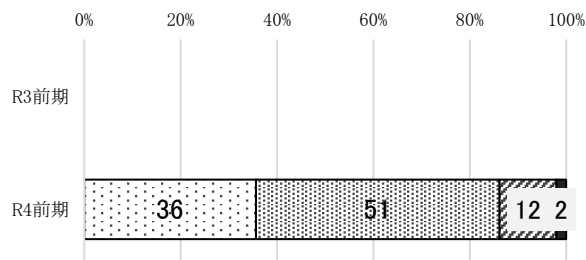


※左から順に「目標時間より多い・目標時間くらい・目標時間より少し少ない・目標時間より少ない」

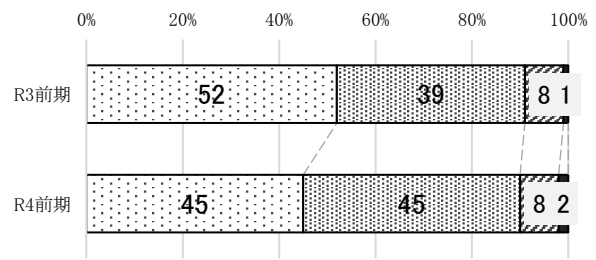
10 自分のよいところを友達が認めてくれている(新設)



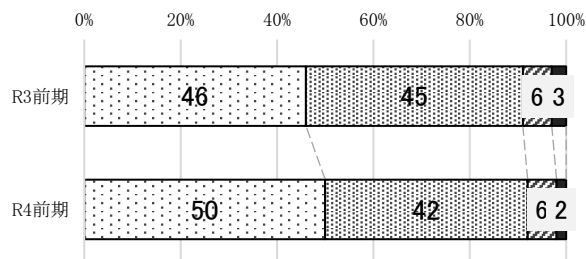
11 集団の中で自分の考えや思いを伝えることができる(新設)



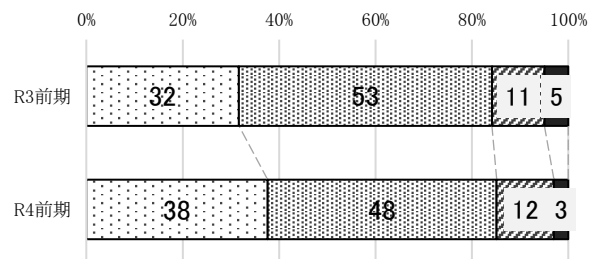
12 いろいろな人と関わり、人間関係を広げようと努めている



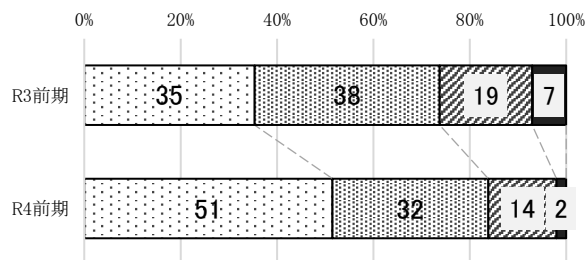
13 道徳科の授業で、新たな考えに気づいたり、自分の考えを深めたりしている



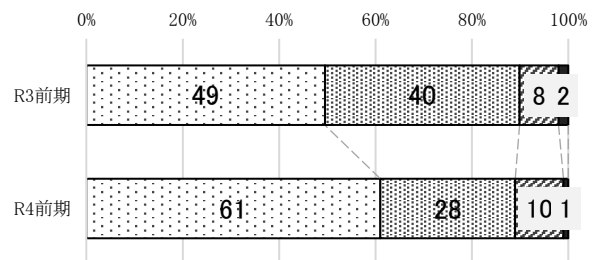
14 道徳科の授業を通して学んだことを普段の生活に生かそうとしている



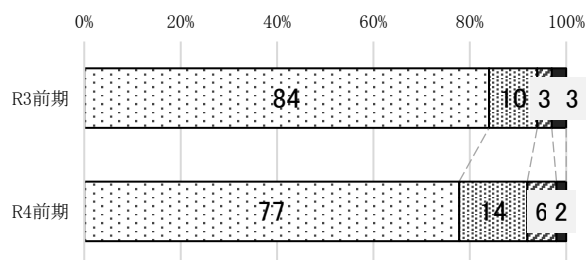
15 自分の体力が向上していると感じている



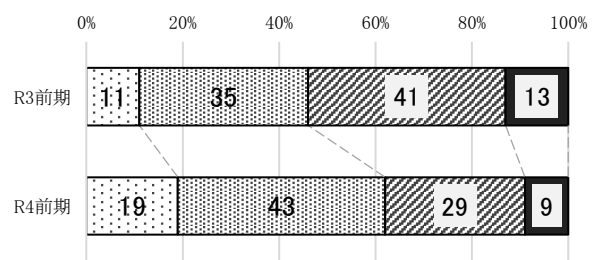
16 授業や部活動で積極的に体力づくりや技術の向上に努めている



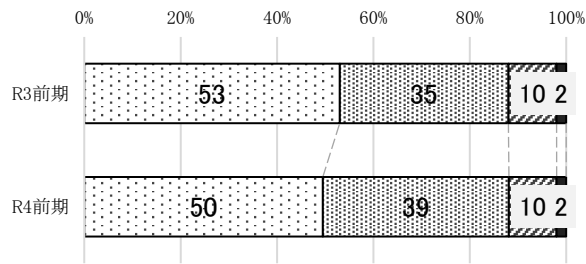
17 毎日朝食を食べている



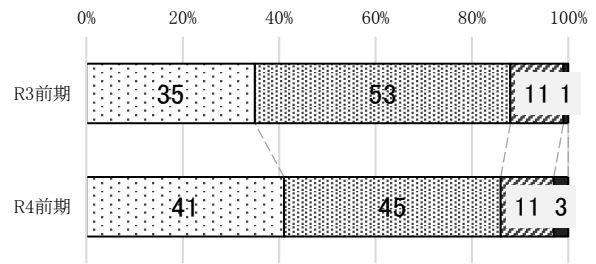
18 アウトメディアやメディアコントロールを意識している



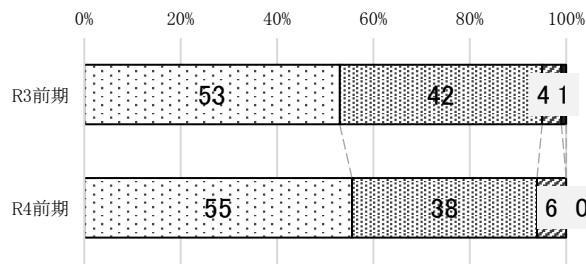
19 健康に気を付けて生活している



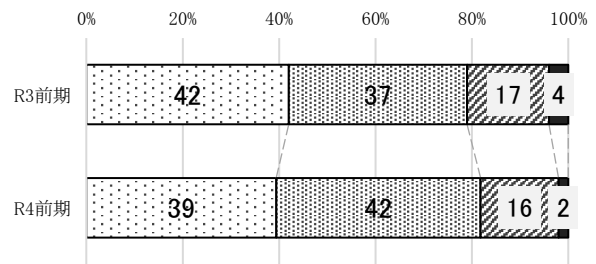
20 ふるさとを誇りに思う気持ちや地域に貢献しようという気持ちがある



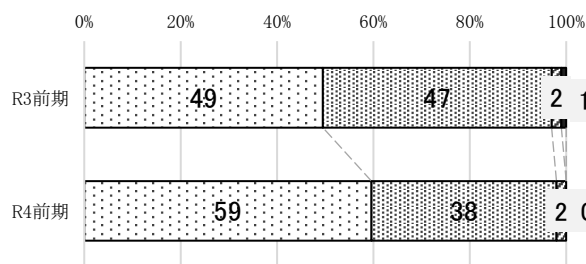
21 総合的な学習の時間のふるさと学習(地域での学習)に積極的に取り組んでいる



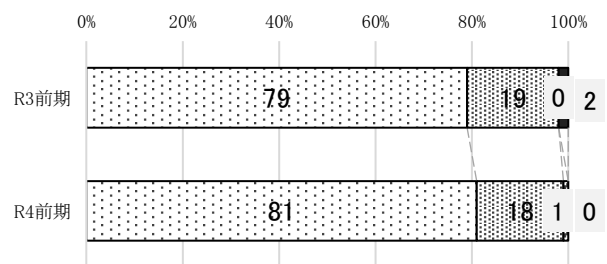
22 中学校卒業後の進路や生き方について自分なりに考えている



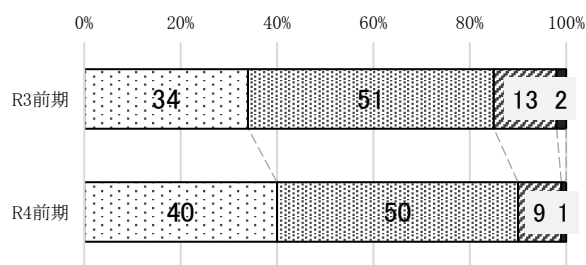
23 相手の気持ちを考え、思いやりを持って接している



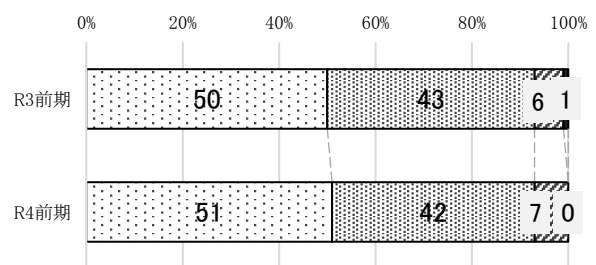
24 いじめを絶対にしない、許さないと考えている



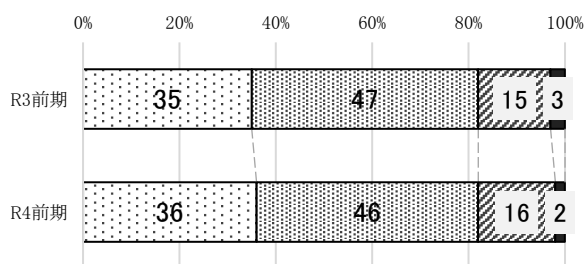
25 物事に最後まで粘り強く取り組んでいる



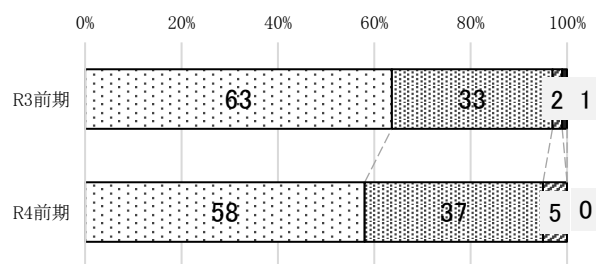
26 きまりや時間を守って生活している



27 進んであいさつをしている



28 先生は悩み事や困ったことに親身になって対応してくれる



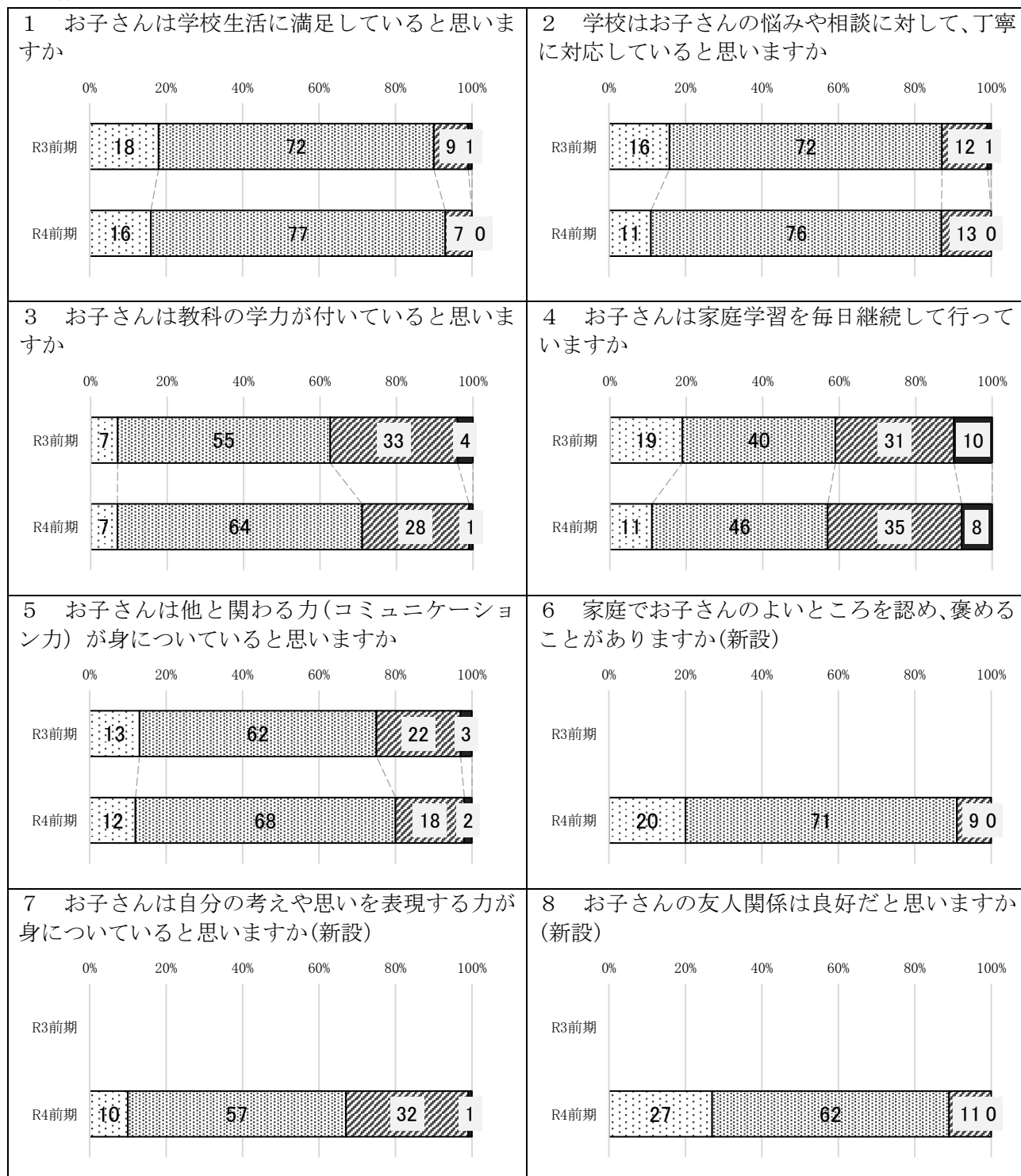
<成果>

授業では積極的に学び合っている(項目5)。健全な身体作りに励んでいる(項目15, 16, 17, 19)。ふるさとへの愛と誇りを持っている(項目20, 21)。相手の気持ちを考えたり思いやりを持って接したりしている(項目23, 24)

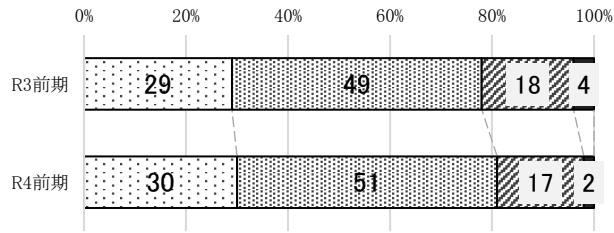
<課題>

家庭学習の取組を充実させる(項目7, 8, 9)。メディアコントロールを行う力を付ける(項目18)

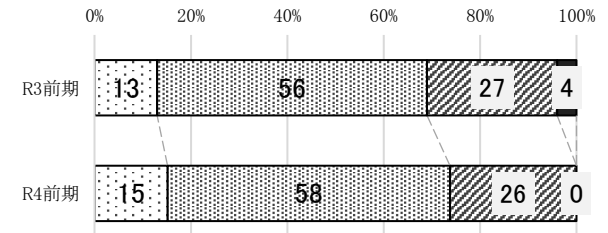
<保護者のアンケートより> □かなりそう思う ■そう思う ▨あまり思わない ■まったく思わない



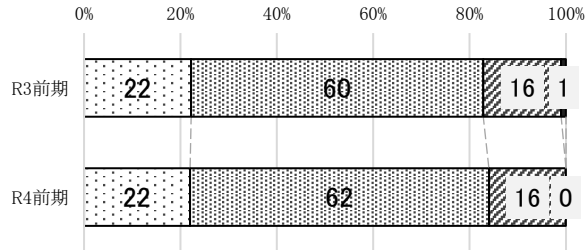
9 お子さんは体力が向上していると思いますか



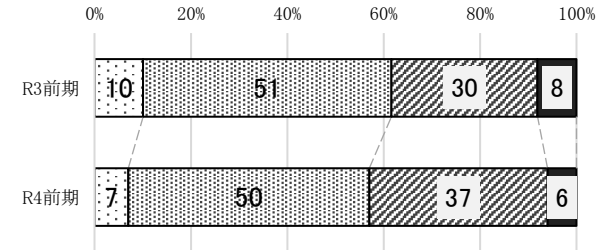
10 お子さんは健康に気を付けて生活していますか



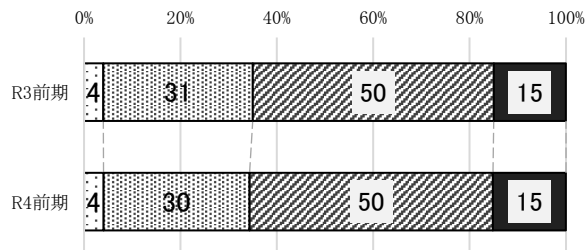
11 家庭で、主食、主菜、副菜がそろった食事を心がけています



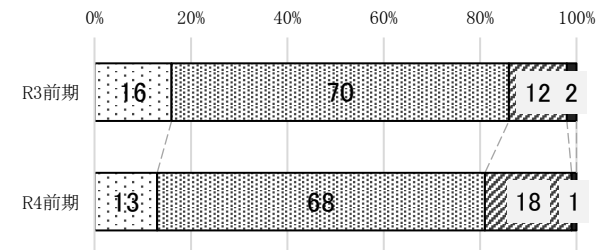
12 メディアの利用について、家庭でルールをつくり、守らせるようにしていますか



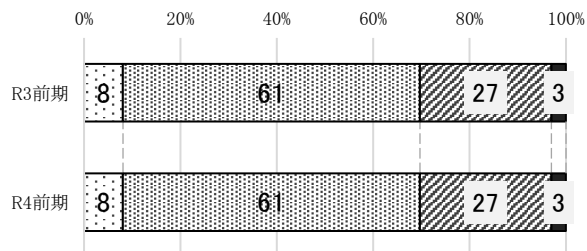
13 お子さんはメディアの利用を自分でコントロールできていますか



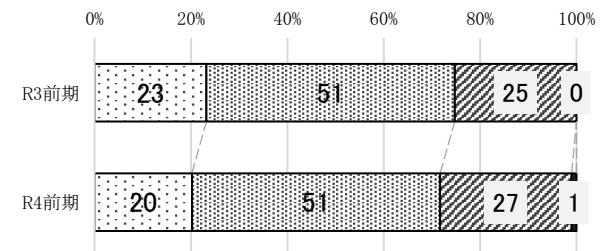
14 学校は、積極的に地域と連携した学習に取り組んでいると思いますか



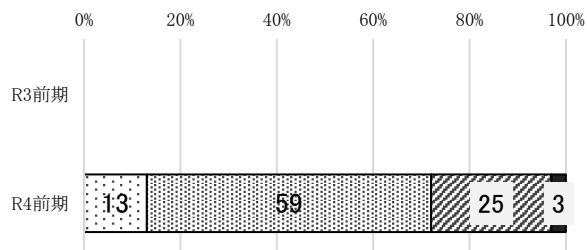
15 お子さんはふるさとを誇りに思う気持ちや地域に貢献したいという気持ちがあると思いますか



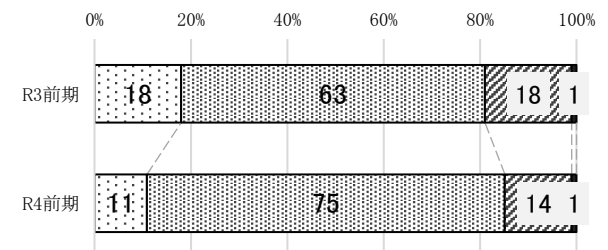
16 家庭で、お子さんの中学校卒業後の進路や将来の生き方について話し合うことがありましたか

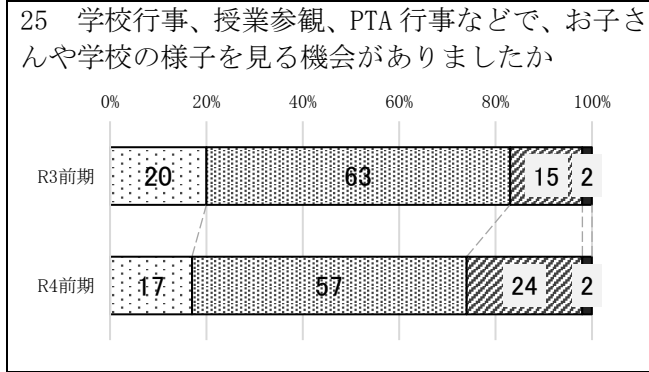
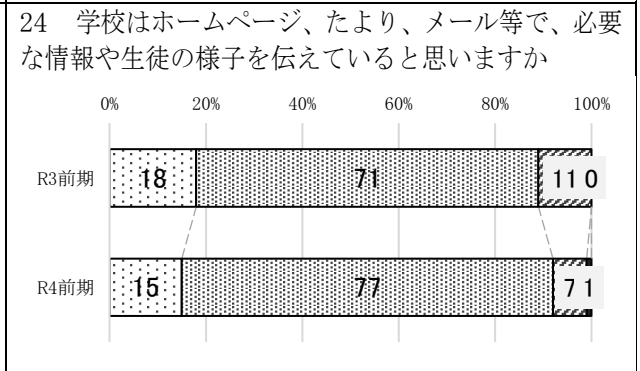
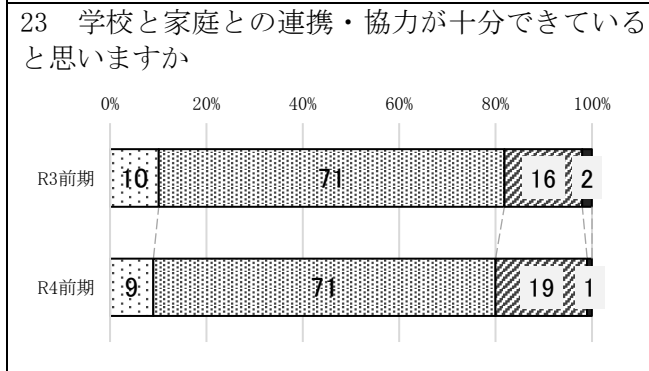
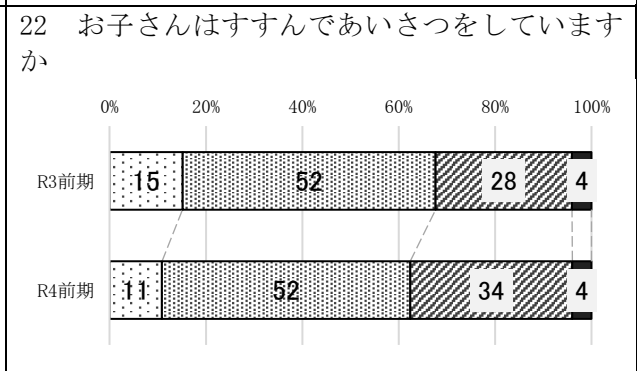
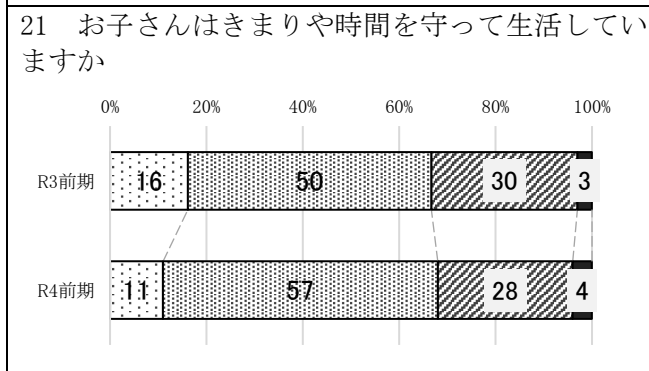
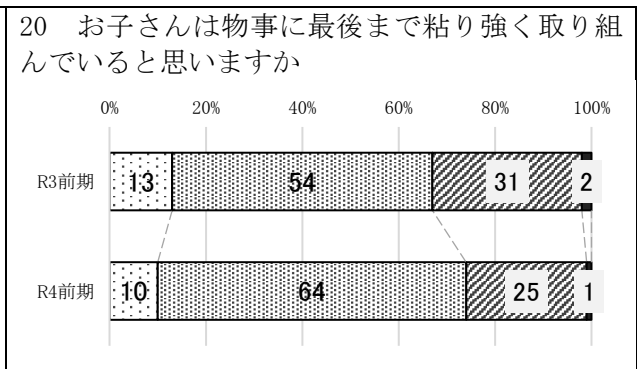
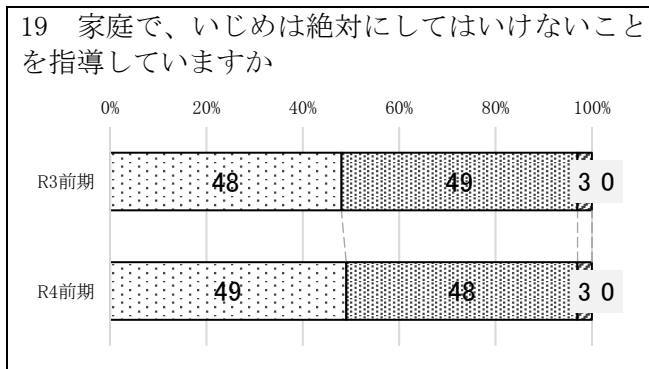


17 お子さんは困ったことや悩んでいることを家族に相談していますか(新設)



18 お子さんは周囲の人たちに対して思いやりのある言動をしていると思いますか





ご協力ありがとうございました。

保護者のアンケートの結果より

<成果>

生徒の学校生活と教員の対応に対する満足度が高い(項目 1, 2)。

必要な情報や生徒の様子を伝えている(項目 24)。

<課題>

家庭学習を充実させる(項目 4)。

メディア利用のルールを設定し、コントロールする力を付ける(項目 12, 13)。

家庭学習の充実について

生徒と保護者の両方のアンケート結果から、家庭学習の取り組み方に課題があることが分かります。生徒が家庭学習で取り組む内容を具体的に計画できるよう、今年度は授業中に、家庭学習で何をやればよいかを教師が示すことにしています。ワークやプリントなどの購入教材を、生徒が定期テスト前の勉強でのみ使うのではなく、日常的に家庭学習で活用できるよう支援しています。家庭学習の目標時間は、1年生で60～80分、2年生で80～100分、3年生で100～120分です。1年生は宿題と自主学習で取り組んだ内容を生徒一人一人が家庭学習カードに記入し、60分を超えるように家庭学習を調整しています。2年生は毎日の終学活で生徒一人一人がその日にやる予定の家庭学習の計画を立て、カードに記入して下校しています。3年生は受験対策教材を学年揃って計画的に進めています。「その日の自主学習でやること」を、学年に応じた時間分だけ「計画し」て「粘り強くやり遂げる」姿を期待しています。

アウトメディアとメディアコントロールについて

メディア時間が増加することで、学習時間や感性を磨いたり人間性を養ったりする時間が少なくなっています。メディアコントロールもアウトメディアも目指すところは、生徒自身が自分の理想とする生活を設計して、強い意志をもってそれを作り上げることです。生徒が年齢を重ね、自分で生活の仕方を決めるようになったとき、やりたいことだけをやって、それによって、やらなければいけないことをやらない生活に陥ることは避けたいところです。メディアによってやらなければいけないことができないという状態はそれと同じです。中学生である今こそ、生徒はまず理想とする生活を考えることが必要です。そのために、知識と経験をもっている保護者が一緒に考えること、理想とする生活ができる環境(空間や時間)を家庭で備えることで、それを作り上げるために必要な強い意志も育まれます。

□□□保護者の皆様からお寄せいただいた声(全体に関わることを記載) □□□

- いつもご丁寧に対応してくださりありがとうございます。中学校生活最後の年、楽しかった！と言って卒業できたらいいなと思っています。引き続きよろしく願いいたします。
- 提出物や学校からのお便り(提出期限のあるもの)をその日に渡さなかったり、渡さないままということが見られたりするようになりました。どうしても怒り口調になってしまい、私自身の対応に戸惑うことがあります。
- アンケートなのに、個人を特定する、学年や組などを記入したらアンケートにならないと思います。当校では、顔が見える評価を目的としていますので、ご理解をお願いします。
- 小学校の時は、連絡帳で先生とつながっている部分が個人的にはあります。中学校はそのようなツールがないので、なおさら距離を感じているのかもしれませんが。
中学校では、生徒と担任との相談を毎日デイリーライフで行っています。家庭からのご相談は、お子さんのデイリーライフに記入するか、手紙や電話などでお知らせください。